

# 令和7年度 第1回 小松島市立学校再編準備会議 会議録【要旨】

1. 日 時：令和7年12月17日（水）午後1時30分から午後2時45分まで
2. 場 所：小松島市教育委員会1階会議室
3. 参 加 者：【委 員】柴田好輝委員、高井賢二委員、西山伸二委員、関貫勉委員、水本徳子委員、稲田米昭委員、小野舞委員、谷口義英委員、葛上秀文委員、小川宏樹委員、坂口敏司委員  
【傍聴者】2名
4. 事 務 局：藤本教育長、寺橋副教育長、西嶋教育政策課長、山下学校課長、勝浦生涯学習課長、南学校再編推進課長、牛田同主幹、近藤同係長、高田同係長、日野同技師
5. 概 要：1 開会  
2 教育長あいさつ  
3 副会長の選出  
4 議事  
（1）校章の選定について  
（2）体操服の選定結果について  
（3）校歌について（報告）  
（4）（新）小松島小学校施設整備事業の進捗状況について（報告）  
5 その他  
6 閉会
6. 議事経過： 次頁以降に掲載

## 【議事経過】

### 1. 開 会

○南学校再編推進課長

定刻になりましたので、只今より、「令和7年度 第1回 小松島市立学校再編準備会議」を開催させていただきます。

委員の皆様、本日は大変お忙しい中、ご出席いただきまして、ありがとうございます。

事務局を務めさせていただいております、学校再編推進課長の南と申します。

議事に入るまでの間、私の方で進行させていただきますのでよろしくお願いいたします。

まずはじめに、今年度初めての会議ということで、今年度から新たに委員になられた方をご紹介します。「市PTA連合会 副会長 柴田 好輝 様」、「公民館連絡協議会 会長 関貫 勉 様」、「幼稚園保護者会 小野 舞 様」、本日は欠席をされていますが「保育所後援会連合会 会長 井村 保裕 様」、「学童保育連絡協議会 谷口 義英 様」に委員をお願いしております。以上の方々に今年度より委員として加わっていただきました。本来であれば、委員の委嘱状をお渡しするところではございますが、委嘱状につきましては時間の関係でお手元に配布させていただいておりますのでご確認をいただければと思います。

本会議の開催要件についてであります。資料7の委員名簿のとおり、この準備会議は15名の委員で構成されており、本日は過半数以上の11名の方に出席いただいておりますので、「小松島市立学校再編準備会議設置要綱」第6条第3項に規定されております要件を満たし、会議が成立しておりますことをまず、ご報告させていただきます。

続きまして、本会議につきましては議事録を作成する都合上、会議内容の録音、また記録用の写真撮影をさせていただくことをあらかじめご了承くださいようお願いいたします。

また、委員の皆様のお名前、議事録、会議資料、会議の様子、進捗状況等をこれまで同様、市ホームページなどで公開し、市民の皆様にも周知していきたいと考えておりますので、これにつきましても、あわせてご了承くださいたいと思います。

次に、資料の確認をさせていただきます。

#### 【資料の確認】

以上、お手元がない資料がございましたら、事務局にお申し付けください。

委員の皆様、資料の欠落等ございませんでしょうか。

それでは、次第に沿って進めさせていただきます。

次第の2つ目といたしまして、藤本教育長よりごあいさつを申し上げます。

## 2. 教育長あいさつ

### ○藤本教育長

失礼いたします。教育長の藤本でございます。

本日は、皆様大変お忙しい中、再編準備会議にご出席いただき誠にありがとうございます。

また、日頃より本市教育行政に格別のご理解とご協力を賜っておりますことに深く感謝申し上げます。

さて、新小松島小学校の建設工事につきましては予定どおり順調に進んでおりまして、現在は建物の土台となる地中への杭打ち作業も終了し、地上部の基礎工事が進んでいるところでございます。

教育委員会としましては、工事が児童の保護者や教職員、また、周辺住民の方々や市民の皆様に対して安全第一で進められることを最優先に、また、周辺地域の生活環境に悪影響が出ないように取り組んでいるところでございます。

本日はこの後、新小学校の校章や校歌、また、体操服についてご審議いただくことになっております。

令和9年4月の開校に向けて、子どもたちはもとより、保護者や市民の皆様にも新小学校の概要がだんだんと固まっていく様子を楽しみに見守っていただいていることと思います。

委員の皆様には本日も忌憚のないご意見をいただき、新小松島小学校が子どもたちの、そして、小松島の明るい未来をひらくものとなりますようご協力をお願い申し上げます。簡単ですがごあいさつとさせていただきます。

本日はどうぞよろしく願いいたします。

## 3. 副会長の選出

### ○南学校再編推進課長

続きまして、次第の3つ目「副会長の選出」に移らせていただきたいと思います。

昨年度まで、副会長を務められておりました 吉原 稔祐 様が退任されましたことに伴いまして副会長の選出を行います。

副会長の選出につきましては、準備会議の設置要綱第5条第1項に基づきまして、委員の互選により選出することとされております。いかがいたしましょうか。

何か提案等ありましたらお伺いさせていただきます。

### ○稲田委員

事務局の方で何か案がありましたらお願いします。

○南学校再編推進課長

事務局からの案ということですので、事務局の案といたしましては小学校校長会の会長であります高井委員を副会長としてご提案させていただければと思いますが、委員の皆様いかがでしょうか。

○委員一同

異議なし。

○南学校再編推進課長

ありがとうございます。それでは、高井委員、前のお席にご移動ください。

それでは、新たに副会長にご就任されました高井副会長よりごあいさつをいただきたいと思いますのでよろしく願いいたします。

○高井副会長

失礼いたします。先ほど副会長を拝命させていただきました、今年度、小松島市の小学校校長会の会長を務めさせていただいております現南小松島小学校長の高井賢二と申します。本日はよろしく願いいたします。

会に先立ちまして、現段階で南校の運動場に新設校が建っております。穴を掘っているときからどのようになるのだろうと。

ちょうどいじめ対策の授業があつて、学校課長、主幹の方が来ていただいて学校を見ていただいている中で3階から改めて見ました。今ちょうど鉄筋組みができている状況で、こういう校舎になるのだなという一端が、今日見えました。

ただ、課長と回っている時に、音がどうしても出る。

それと、子どもたちにとったら大きな重機、本当に見ていて楽しい。「授業に集中しなさい。前を向きなさい。」と言っても、横で（重機が）動かれるとやっぱり見ます。私、巡視しながら見ていて、注意するのも…。やはり工事を現段階で授業している中でされるのは、やはり…。してなかった時に想定できなかったのですが、非常に…。あと一年間ございます。どういうふうになっていくのかということを見ると、少しちょっと心が痛む部分がございます。

ただ、今日これから審議していただく部分で、新しい学校で新しい色々な事が決まってくることにしましては本当に心待ちにしている皆様がいると思いますので、ご審議の程よろしく願いいたします。失礼いたします。

○南学校再編推進課長

ありがとうございました。それでは、ここからの議事の進行につきましては、本会議の会長であります、小川会長にお願いしたいと思います。小川会長、どうぞよろしくお願いいたします。

## 4. 議 事

○小川会長

はい、座って失礼いたします。

そうしましたら、議事に移ります前に、まず、初めての委員の参加もごございますので、これまでの経緯と本日の議題との関係について事務局から説明をお願いします。

○牛田学校再編推進課主幹

「校章、校歌、体操服決定までの流れについて」（参考資料）を説明

※ 昨年度の学校再編準備会議で承認された校章、校歌、体操服決定までの流れについて報告

○小川会長

ありがとうございます。そうしましたら改めて本日の議題ですけれども、これまで決まってきたことを確認する、あるいは複数案上がってきているものの中から選定をすることといったような内容が中心になると思いますのでよろしくお願いします。

そうしましたらお手元の次第をご覧ください。「4 議事」の「(1) 校章の選定について」、総務部会の部会長でもある高井副会長から説明をお願いします。

○高井副会長

事務局の説明のあった流れをもとに4名の美術専門教員に依頼したところ、新小学校の校章案を16案ご提出いただきました。

校章の選定を行うため、今年の7月22日に第2回の総務部会を開催いたしました。投票で選定を行ったところ、資料1の「(新)小松島小学校 校章案」に記載しておりますように、上位5案が学校再編準備会議に送られてきています。

事務局、校章案の詳細の説明をお願いします。

○牛田学校再編推進課主幹

「(1) 校章の選定について」（資料1及び資料2）を説明

※ 校章案のデザインの意図について報告

今回の校章案は、資料のように単色で作成を依頼しています。現在の各校において、多色の校章がある学校とない学校が混在しています。また、学校によっては多色の校章が複数あり、どれが正しいのかが不明な学校もございます。

また、作成を依頼した美術担当の教員の意見といたしまして、南中学校の校章作成の際に、委員より、これからの学校には多色が望ましいという意見を受け、単色と多色の両方を作成したものの、学校現場においてはHPでさえも単色を使用しているなど、利用する機会がないのではないかと。

校章の下地となる色により校章の印象が全く違って見えるので、安易に着色できない。単色が使い勝手がよいが、必要であれば作成に協力するとのことでした。

このような現状より、多色でなく単色での作成依頼をすることになっております。

もし、多色で作製するのであれば、配色については事務局に一任していただければと思います。

#### ○小川会長

只今、高井副会長及び事務局から説明がありましたが、不明な点やご意見などがございましたらお願いします。

資料の1をご覧いただいたら分かりますように、抽象的なデザインの校章、校章案2以降の抽象的な図柄に対して、校章案1では具体的な花びらであったり舵であったりといったデザインがあります。

校章のデザイン、先ほど事務局から説明がありましたように、着色をした方がよいと思うものもあるかと思えます。その際は、着色するのに単色とするのか多色とするのか色々なバリエーションも出てくるかと思えます。まず、そちらについてご意見をお伺いしたいと思います。できましたら、学校現場で校章を利用していただく機会が多い先生方や、保護者の皆様からご意見いただけると、ありがたいと思えます。

校章の色をどのように考えたらいいか、ご意見ありましたらお願いします。

#### ○小野委員

校章は、どちらに使うか、もっと詳しく教えてください。

#### ○小川会長

はい、それでは、学校から出席いただいている先生方、校章をどのようなところで使っているか説明をお願いします。

#### ○高井副会長

私は、小学校にたくさん行っていませんが、だいたい校章を使う場合は、学校を示す文章を作ったりとか、色々な発表をするときとかに必ず使います。現南小松島小学校の校章を印刷して、最近印刷すると全て黒くなるので。多色である場合は、カラー印刷をするときに刷る。私も前校長から受け取っている色の校章が正しいと思って使っています。それが正しいかどうかと言われると、続いてきているので確認のしようがない。カラーで印刷する場合には、その校章を使わせてもらおうと。それから、昔は航空写真とか、地面に校章を立ててする場合もあった。その時は、色はなくて…。あと、体操服とか制服とかに校章を入れるということが今まではありました。それも先ほどお話があったように、素地の色によって、どのようなものかということが非常に考えられるかなと思います。私も中学校の時に非常に校章の事を思ったときに今思い出すと、青地に白。それで、前学校では青の、紺の体操服に白がすごく映えてたなど。それがやっぱり単色でした。他の学校でも体操服に多色の校章というのはあまり見たことがないのです。今回、この選定にも関わらせてもらいながら、校章案1であれば非常に複雑な絵になっている。若しくは、折角、花びらがあるので、白ではなく色が着いていたらきれいだろうと感じるのですが。確かに、これを色々な多色刷りでカラーで印刷して出すものというのは、非常に学校現場では少ないです。出す場合はですね。単色のこのような形で印刷物として出す時に使う校章の学校が多いのかなというふうには考えています。中学校はどうですか、西山先生。

#### ○西山委員

中学校も使うのだったら、例えば名札のところに使ったり、色々な学校をイメージするものにしていただけたらいいと思います。それも非常にシンプルで、色なんかももちろん着いていない。一色、単色で、白抜きだったり。単体だったら緑だったりとかになると思います。

#### ○小川会長

そうしますと、現在使われている校章の中で色まで決定しているというか、例えば日本の国旗ですと白地に赤みたいな形で、完全に色まで決定して使われているものはあるのでしょうか。昔から使っているので経緯がよく分からないのかもしれませんが。校則の中で定めで決まっていとかはないのですね。そうすると図柄だけが決まっていて、その都度、白い紙に印刷するのであれば黒で、体操服の上に行くのであれば、下がカラーの生地であれば白と、そういう使い方になってくるかなと思います。

現時点では、単色の学校が多いかなと思うのですが、多色で使っている例か何かありましたらお願いします。

中々、その辺り、単色、多色と決めてしまうと、次の段階、資料1の5案の中から1つ選んでいく中で選択肢が狭まったりするかもしれないのですが。

そうしましたら、まずは、ご意見があまりないようですので、現在、特に色は指定せずに単色で使っているというご意見が多いかと思しますので、単色でよろしいでしょうか。

○委員一同  
異議なし。

○小川会長

はい、ありがとうございます。そしたら、次は図柄を決めていくのですが、着色については単色で決定したいと思います。

次にデザインの選定に移りたいと思います。選定の方法については、各委員の投票により決定をしたいと思います。仮に、得票数が過半数を占めているようであれば、その校章で決定します。もし、過半数に満たないようであれば、上位2案による再投票を行いたいと思います。この方法でいかがでしょうか。

○委員一同  
異議なし。

○小川会長

はい、ありがとうございます。そうしましたら、投票に移りたいと思います。事務局より投票用紙の配布をお願いします。お時間を設けますのでお一人様、一点を選定してください。(投票用紙への)記入は、1から5の数字でご記入ください。記入が終わりましたら事務局が回収いたしますので、挙手をお願いします。

～～～ 投票、開票、集計 ～～～

○小川会長

はい、投票の結果をお知らせします。まず、校章案1が2票、校章案2が0票、校章案3が3票、校章案4が3票、校章案5が3票となりました。

一番最初の説明では、上位2案(による再投票)と説明しましたが、同数が3案出ましたので、この上位3案、校章案3、校章案4、校章案5の中から再度投票したいと思いますので、投票用紙の配布をお願いします。

～～～ 再投票、開票、集計 ～～～

○小川会長

はい、そうしましたら上位3案の中から再投票を行いまして、一番得票数の多かったものを成案としたいと思います。まず、校章案3が3票、校章案4が3票、校章案5が5票ということで、校章の図案につきましては校章案5としたいと思いますがいかがでしょうか。

○委員一同

異議なし。

○小川会長

はい、ありがとうございます。そうしましたら事務局の方で、単色で校章案5で定例教育委員会にお諮りいただけますようお願いいたします。

それでは、次の議事に移ります。「(2) 体操服の選定結果について」事務局から説明をお願いします。

○牛田学校再編推進課主幹

「(2) 体操服の選定結果について」(資料3)を説明

※ 体操服の選定について報告

○高井副会長

「(2) 体操服の選定結果について」(資料3及び資料4)を説明

※ 総務部会における体操服選定結果について報告

本年度、6月20日に開催した第1回総務部会において、販売価格及び体操服の仕様について協議を行いました。

資料3の2に記載のように、現在の4つの小学校の販売店での価格といたしましては税込み15,700円から17,800円程度ということから、提案金額といたしましては4点合計で税込み概ね17,000円で提案していただくことといたしました。校章をつけると価格が200円から300円上がるため、校章は表示せず、個人ネームは小さいサイズのフロッキー仕様としました。

また、耐久性や吸汗性など体操着として必要とされる仕様の体操服を業者に提案してもらうことといたしました。

それをもとに、事務局で業者に体操服の提案を求めたところ、2社より各2案ずつ計4つの新しい体操服のサンプルの提案がありました。

提案を受け、10月21日に第3回総務部会を開催し、業者によるプレゼンのあと、参加者による投票を行ったところ、今回サンプルとしてご用意しております体操服に総務部会として決定しております。こちらの体操服の提案価格は、税込み16,830円となっております。

資料4は、その際に業者よりご提出いただいた提案書の一部となっております。

今後、ネームサイズ的位置や大きさについては事務局に一任しており、業者と協議を行った上で来年度中の販売を予定しています。

以上、総務部会からのご報告であります。事務局、補足をよろしく申し上げます。

#### ○牛田学校再編推進課主幹

失礼いたします。今後、プロポーザルに参加し、選ばれなかった業者についても、申し出があった場合については採用されたこちらのデザイン、サンプルを置かしていただいておりますが、このデザインを使用し、販売ができるよう進めていく予定です。

その際、現在の体操服、標準服もそうであるように、価格や素材が全く同じものであることはないということについては、お知りおきください。以上です。

#### ○小川会長

はい、ありがとうございます。只今、事務局及び高井副会長から説明がありました。先ほど、事務局からも説明がありましたが、総務部会からの報告を受けて、この場では最終決定機関である定例教育委員会へ提出する原案を作成することとなりますが、ご不明な点やご意見などがございましたらお願いします。

ですので、資料4や前にサンプルが出ているこちらの案を最終決定機関の方に諮ってもよいかということを決定的したいと思います。

#### ○小野委員

来年、今年長の娘が1年生になるのですが、実は2年生になる時に学校が設立される予定ですが、体操服と制服は改めてどのような形で購入するのか情報をお願いしたいのですが、お願いできますか。

#### ○高井副会長

今、新しく決めている体操服、それから制服（標準服）についてそちらを使用しなければいけないということではなくて、現在使用している制服（標準服）に関しても、体

操服に関しても無制限で使用していただくという形で進めていこうと思っています。

○小野委員

それがもし新しい制服になったときには新しい方がいい。そうなったときには補助とかは何もなしに個人で購入というようになるのですか。

○高井副会長

今、これから身体が大きくなるにつれ、新しい服を買いたいとか、今着ているものから、折角みんなが新しいものを着ているので新しい服を買いたいといった場合に関しては購入していただくことで進めていただけたらと思います。

○小野委員

はい、ありがとうございます。

○高井副会長

お願いします。

○西山委員

どこのメーカーとかあるのですか。

○関貫委員

同じものをつくるということです。

○柴田委員

先ほどのお話で、補助はないということなのですか。

○小野委員

補助は今、ないとお伺いしました。ないですね。

○高井副会長

補助は、今のところないです。

○柴田委員

現小学校の体操服は、使用してもいいけど、補助的なことはないということなのです。

ね。

○高井副会長

はい、そうですね。

○小野委員

個人で購入ということですよ。

○高井副会長

はい。

○柴田委員

今、小学校1年生で来年2年生なのですが、3年生から新小学校に行くので体操服の問題があつて…。

○関貫委員

買い替えの時でいいのではないですか。大きくなってどうしても新しいものを買う時で。南中の2年間は、2、3年生は前の中学校の体操服が混在していました。

○水本委員

こちら（小野委員）は、お子さんが新たに小学校に入るのですよね。

○小野委員

今、南小に3年生で入っている子どもと次、年長で新しく南小に入る子どもがいるんです。一番最後3歳なのですけど。3歳の子は問題ないのですけど、今3年生の子は体操服が（開校時）5年生の時に変わる。同じように悩んでいる保護者とか、保護者同士の話し合いでも、やはり制服とか体操服問題とかは結構ありまして。そこら辺が不透明だったので。保護者の皆様に全体的に分かるように。南小学校とか南小学校校区じゃなくて、他の小学校から転入してくる親御さんに向けてもしっかりと明確に提示していくことが安心かと思うのです。

○牛田学校再編推進課主幹

こちらの方で補足させていただいてもよろしいでしょうか。先ほどからお話に出ております、標準服でも私服でもどちらでも認めます。保護者の判断でということになって

おります標準服の件につきまして、昨年度の準備会議の方で標準服でも私服でもどちらでも認めます。保護者の判断にお任せするというふうな形になっておりますので、標準服を買う買わない、私服で行かせる行かせないについては、ご家庭の判断でお任せしますということに決まっております。それにつきましては、『学校再編だより』等の方でお知らせはさせていただいておりましたが、また改めて、年代も変わってきておりますので、そちらについては周知の方をさせていただいたらと思います。

体操服につきましては、アンケートを取る際、無期限の移行期間、つまり、移行期間がないですよという形で進めておりますので、新たにサイズアウトで買わなければならないタイミングの際に、新しい体操服を選定してくださいということになっております。また、ご兄弟がいて、下のお子さんに旧の小学校の体操服を使用させたいというのも、無期限ですので認めていくという形になっております。

#### ○水本委員

そもそもずっと（会議に）出てるのですが、私自身あまり確認できていなくて。昨年の最後の会議で制服（標準服）を何点か出していただいて、ダブルですねとか、シングルですねとか、こちらだったらジェンダーレスになりますねという話はしたのですが、結局、どれが標準服として認められたのですか。全部がOKということだったのですか。

#### ○牛田学校再編推進課主幹

新小学校になった際に、標準服を選択された際の服装といたしましては、シングルとかダブルとかあったのですが、そちらについてはその会議の際に、どちらでも見た目上分からないのでどちらも標準服としていきたいと思いますとなっております。

#### ○水本委員

どれでもいいということでしょうか。

#### ○牛田学校再編推進課主幹

つまり、南小学校のタイプですとシングルの合わせで、小松島小学校と千代小学校ですとダブルのタイプなのですが、仕様としてはほぼ一緒のような状態になっておりますので、どちらも一長一短のところもありますし、見た目もほとんど分からないので、どちらもそのまま認めていきたいと思います。私服もそうであるように、標準服にも幅を持たせているといったところです。

#### ○小川会長

はい、そうしましたら改めて標準服も含めて、今後の仕様の方向も確認いただけたかと思えます。体操服は新たにデザインもこういった形で、新たに購入が必要になった時に購入していただく。以前から使っていたものがあれば使用できるというふうに決まっております。

それでは、現在提示されております体操服のデザインについて、何か課題とか、修正したほうがいい、ここはどういうことかなど、質問等がありましたらお願いします。

前に出ている体操服、最終的にはネームのフロッキーはアイロンで付ける、名前を付けるのがどこかに小さく入る。その位置については、事務局の方で決めていただく事になるかと思えます。よろしいでしょうか。

○委員一同

異議なし。

○小川会長

はい、ありがとうございます。そうしましたら只今のご意見を受けまして、資料4にございます、こちらのデザインでまとめさせていただきたいと思えます。そうしましたら、この案を事務局から定例教育委員会に諮っていただきたいと思えます。

はい、そうしましたら次の議事に移りたいと思えます。「(3) 校歌について(報告)」、こちらは、報告ということになりますので高井副会長から説明をお願いします。

○高井副会長

はい、失礼いたします。校歌について進捗状況をご報告いたします。そして、今年度の総務部会におきまして、小松島市ふるさとアンバサダーである 堀尾 和孝 さんに、作曲を含めたプロデュースを依頼することとなりました。

事務局、補足をよろしく願いいたします。

○牛田学校再編推進課主幹

「(3) 校歌について(報告)」(資料5)を説明

※ 堀尾和孝さんのプロフィール等について報告

堀尾さんは、1955年小松島市生まれです。南小松島小学校出身で100周年記念式典においても演奏を披露される予定です。

1978年にプロギタリストとしてデビューをされ、デビッド・ボウイ、柳ジョージをはじめ、国内外のアーティストのプロデュースをされております。

2001年からはアコースティックギター1本でのソロライブを始められ、2011

年にはステージは年間300を超えています。

2012年の小松島市施行60周年記念コンサートを大杉漣さんと共演されています。また、2019年には浅草東洋館で寄席の舞台に立たれ、2020年には東邦音楽大学附属音楽学校ウクレレ講師に就任されています。

そして、2022年には、小松島市ふるさとアンバサダーを委嘱されています。

このように、小松島市ご出身というだけでなく、音楽においても多くの実績がございます。

校歌のプロデュースについて堀尾さんに依頼することで進めさせていただきます。今後、進展がございましたらご報告させていただきます。以上であります。

○小川会長

はい、只今、高井副会長及び事務局から報告がありましたが、ご不明な点、ご意見などがございましたらお願いします。

○委員一同

特になし。

○小川会長

はい、ありがとうございます。そうしましたら、ご意見ないようですので、こちらの件につきましては、以上をもって報告を受けたことといたします。

続いて、最後、「(4) (新)小松島小学校施設整備事業の進捗状況について(報告)」ということで、こちらも報告ということになりますので事務局から説明をお願いします。

○南学校再編推進課長

「(4) (新)小松島小学校施設整備事業の進捗状況について(報告)」(資料6)を説明

※ 図面をもとに各諸室の配置等について報告

○小川会長

はい、ありがとうございます。不明な点、ご意見などがございましたらお願いします。

○小野委員

駐車場問題は、ずごく保護者間で話題になっていて、駐車場のスペースは今の幼稚園があるスペースで間違いないのですか。

○小川会長

保護者の方が使う駐車場ですか。

○小野委員

はい、そうです。

○小川会長

はい、お願いします。

○南学校再編推進課長

お答えをさせていただきます。駐車場につきましては、現在48台の駐車スペースが確保されている状況です。今現在48台という台数というのが、今の現状、南小松島小学校の送迎からいえば、ちょうど南小松島小学校でも足りるか足りないかくらいだと思っております。この度、新たにそれに加えて小松島小学校、千代、そして芝田小学校が統合するにあたって駐車場がこの台数では足りないのではないかと認識をいたしております。

そうした中で、実は、学校の方をお願いいたしまして、先週金曜日（12月12日）にアンケート調査をお配りさせていただいておりました。そのアンケート調査は、ご存じかもしれませんが、一つは校区が広がることに伴いまして児童たちの通学支援の部分についてどういうことを考えられますか。どういうことを行えばいいですかと。一つは通学手段ですとか、若しくは、補助のあり方として距離どれくらいのところから補助するのがいいと思いますかというアンケート。

それと合わせて、先ほど申し上げました駐車場が非常に少ないので、そこの部分について利用制限をかけることにどのように考えますかと。例えば、低学年が優先して使います。若しくは、おうちが遠い方が優先的に使いますとかという形の部分。それと、やはり48台の駐車スペースが少ないという話になった場合に運動場への送迎の中の乗り入れについてどう考えますか。そこの部分については、教育委員会としては否定的です。というのは、クラスとして、申し遅れましたが600人程度の学校を想定しています。ですから学年3クラスで18クラスあるのですが、そうなってきた場合、体育の授業が、どうしても車を乗り入れるとなりますと制限がかかるのですよね。その制限をかけていると18クラスもあれば、中々、体育の部分で支障が出てくる部分がある。その部分からいえば、教育委員会としては駐車場への乗り入れについては否定的です。その辺りについて保護者の方がどう考えているかというご意見を伺いたいということでアンケ

ートを今現在とっています。年内に終わりますので、どちらにしても1月の時点でアンケートの結果については集計をした上で、どこかのタイミングで公表させていただきたいなと思っています。それを踏まえた上で、来年度、通学部会がありますので、そちらで通学の支援の方法と駐車場の利用等について協議を進めさせていただきたいというふうに考えているところでございます。以上のような答えでよろしいでしょうか。

○小野委員

はい。もう一つよろしいですか。

○南学校再編推進課長

どうぞ。

○小野委員

駐車場の入るスペースというのは、今の公立の幼稚園が駐車場になる予定ということで間違いないですか。認識は。

○南学校再編推進課長

そうですね。今の予定としては、その辺りが駐車になるというような形です。

○小野委員

あの辺り、すごい細い道路で出入りが危なくて…。

○南学校再編推進課長

入口につきましては、(資料6) 1頁目の図の(上の辺り)、バスが入ってくる想定で描かれているのですが、今の正門よりやや東側、そちらの方に門を設けるような形の想定です。仰られるような、一番東の端のところにタイルという形で、歩道として設置するような形になっておりますので、そちらの方からと思っております。そちらの方が(児童の)入り口ではなくて、あくまでも今の北側にある門の東側に新たに門を設けるような形で想定しております。

○小野委員

考えるというのは、今よりはもうちょっと軽減させるというふうに…。

○南学校再編推進課長

そのように考えています。

○小野委員

ありがとうございます。

○小川会長

その他、いかがでしょうか。

私の方から、今の駐車場のことと関連しまして、今、資料6の1頁目のところの完成図の状態、令和9年の4月のスタート時点では新校舎が出来上がって旧校舎があるところはまだ工事が終わっていないということで、一年かけてその後解体工事に入るといのは以前伺ったのですが、最新の工事期間中の駐車場はどこかまた別のところに確保されるのか。

○南学校再編推進課長

そうですね。今の駐車場の関係につきましては、学校敷地外の駐車場を確保しに走っている状況でございます。今現在想定していた駐車場が使えないこともございまして保護者の皆様には大変ご迷惑をおかけしているところでございますが、出来るだけ駐車場の確保に努めると。今現在交渉しているところが上手くいけば年内くらいを目途に使えるようになるのかなという形の部分と、それと、残りの部分についてはやはり今と現状変わらず市役所等も含めて様々なところをお願いをしてご利用いただくように考えているところです。仰るとおり開校しての数か月が、新の小学校と旧の小学校が残っていますので、一番厳しい形になると認識しておりますので、その辺りについて対策を考えているところでございます。

○小川会長

はい、ありがとうございます。その他いかがでしょうか。よろしいですか。

○委員一同

特になし。

○小川会長

はい、ありがとうございます。そうしましたらご意見ないようですので、こちらにつきましてもご報告を受けたということといたします。

## 5. その他

○小川会長

続きまして、次第の5番目、「その他」を事務局から何か追加で連絡等ありましたらお願いします。

○牛田学校再編推進課主幹

失礼いたします。今後のスケジュールとして1点、ご報告させていただきます。

次回の準備会議の開催時期ですが、現在のところ来年度を予定しております。

正式な日程等が決まりましたら、事務局から案内文書を送付させていただきますので、よろしくお願いたします。以上です。

○小川会長

はい、ありがとうございます。予定されていた議題は以上ですので、進行を事務局にお返しします。

## 6. 閉 会

○南学校再編推進課長

小川会長をはじめ、委員の皆様、本日はお忙しい中、長時間にわたりまして、熱心なご審議を賜りまして、誠にありがとうございました。それぞれの課題解決等に向けて、今後とも引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

以上をもちまして、「令和7年度 第1回 小松島市立学校再編準備会議」を終了させていただきます。

委員の皆様、本日は本当にありがとうございました。